

♪～

NA：朝のまぶしい太陽のように。

いるだけでまわりが明るくなる人がいる。

そのまぶしさを、ふと自分と比べてしまったら、
スイスの教育者、ペスタロッチの言葉を思い出してほしい。

太陽には太陽の輝きが、月には月の、
星には星の明るさがある。

月曜日は「月」の曜日。
あなたが、あなたらしく輝く一日を。

新発想で、できるをつくる。
化学で夢を。デンカです。

♪～

NA：朝、街ゆく人を見て思う。

あんな頃もあったなあ…。

時は、通り過ぎたあとほど、輝いて見える。

アメリカの詩人、サムエル・ウルマンは言った。

青春とは、人生のある時期ではなく、心の持ち方をいうのだと。

火曜日は、心を燃やす「火」と書く。

あなたの心に火がつけば、人は一生、青い春。

新発想で、できるをつくる。

化学で夢を。デンカです。

♪～

NA：新しい一歩をふみだす朝は、
期待と不安のブレンドのよう。
ワクワクしながらも小さな恐れはつきものだ。

イギリスの作家、
ジェームス・マシュー・バリーは言った。

我々はみな、失敗の経験者だ。
少なくとも、最高の成果を収めた者たちは、みなそうだ。

すべての経験は、次への一歩。
恐れを手放せば、どんな経験も宝物。

新発想で、できるをつくる。
化学で夢を。デンカです。

♪～

NA：人生にはいろんな局面がある。

どこから手をつけていいかさえわからない

難題にぶつかることもある。

フランスの哲学者、デカルトは言った。

困難は分割せよと。

一気に解決できなくても

ひとつひとつ答えを出していけばいい。

困難の小さなピースは、

意外と単純で、愛すべきことかもしれない。

新発想で、できるをつくる。

化学で夢を。デンカです。

♪～

NA : 世界には無数の人がいる。

同じ考えの人も、ちがう人もいる。

そうわかっているけど、ふと自信がもてないこともある。

イギリスの詩人、ウィリアム・ブレイクは言った。

太陽も、月も、自分を疑ったとしたら

光を失うだろう。

まず自分が、自分を信じること。

その自信が、きっと未来を切りひらく。

新発想で、できるをつくる。

化学で夢を。デンカです。